

悪役令嬢は、**チート**を失い
好色貴族の手に墮ちる 1

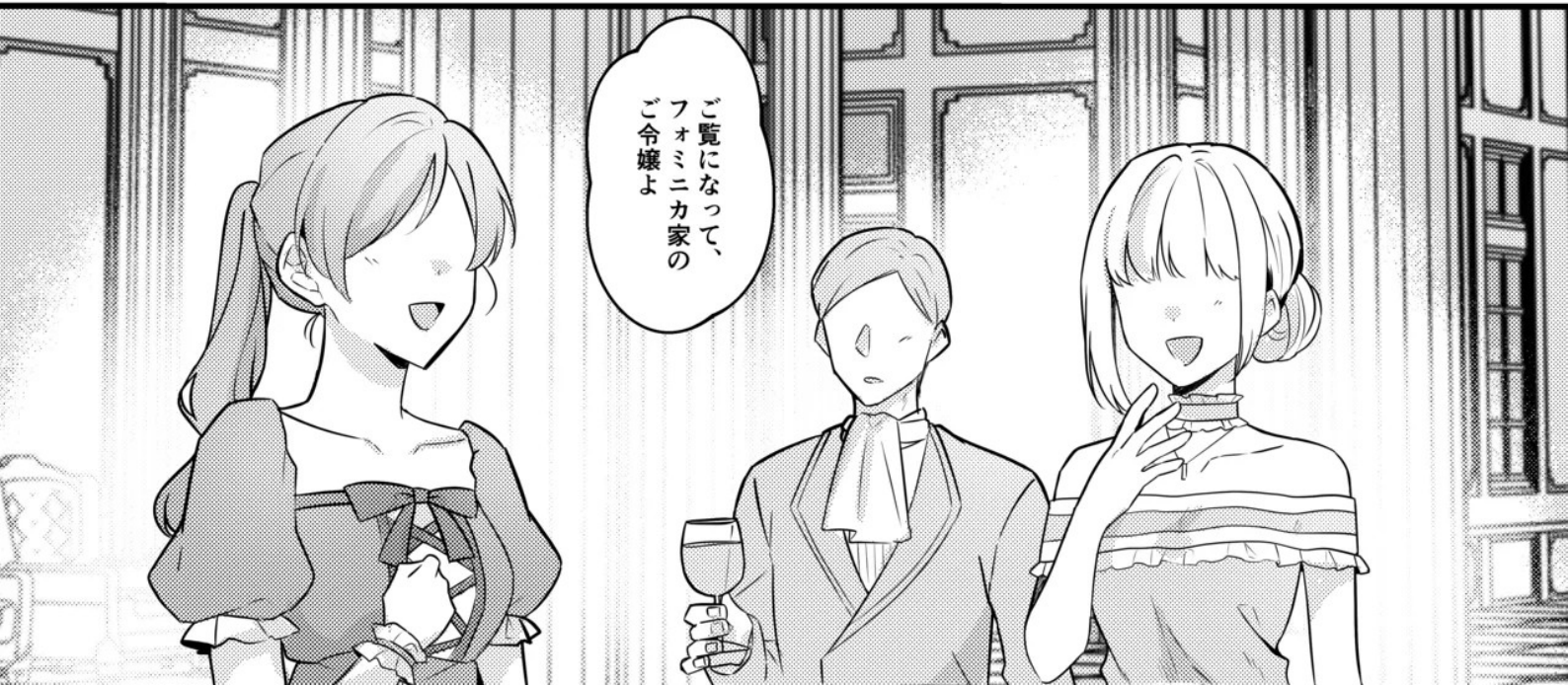
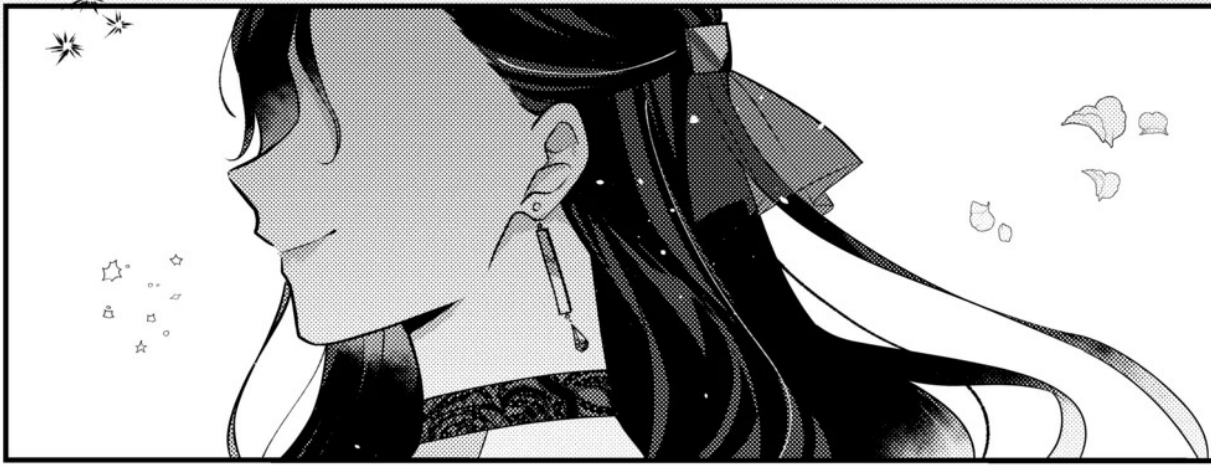
なっ…?!

星人





私は
天才よ!



ご覧になって、
フォミニカ家の
ご令嬢よ



魔力量が
第一騎士団と
匹敵するらしい

宮廷魔術師
からも一目
置かれてるそうよ



彼女が
第一王子と
婚約すれば

きっと
この国も
安泰だわ



ふふ、
そうでしょう
そうでしょ

それより
殿下の入场は
まだかしら

?

ザワッ



ねえ！

あれって
第一王子と…

噂の聖女様
じゃないか？

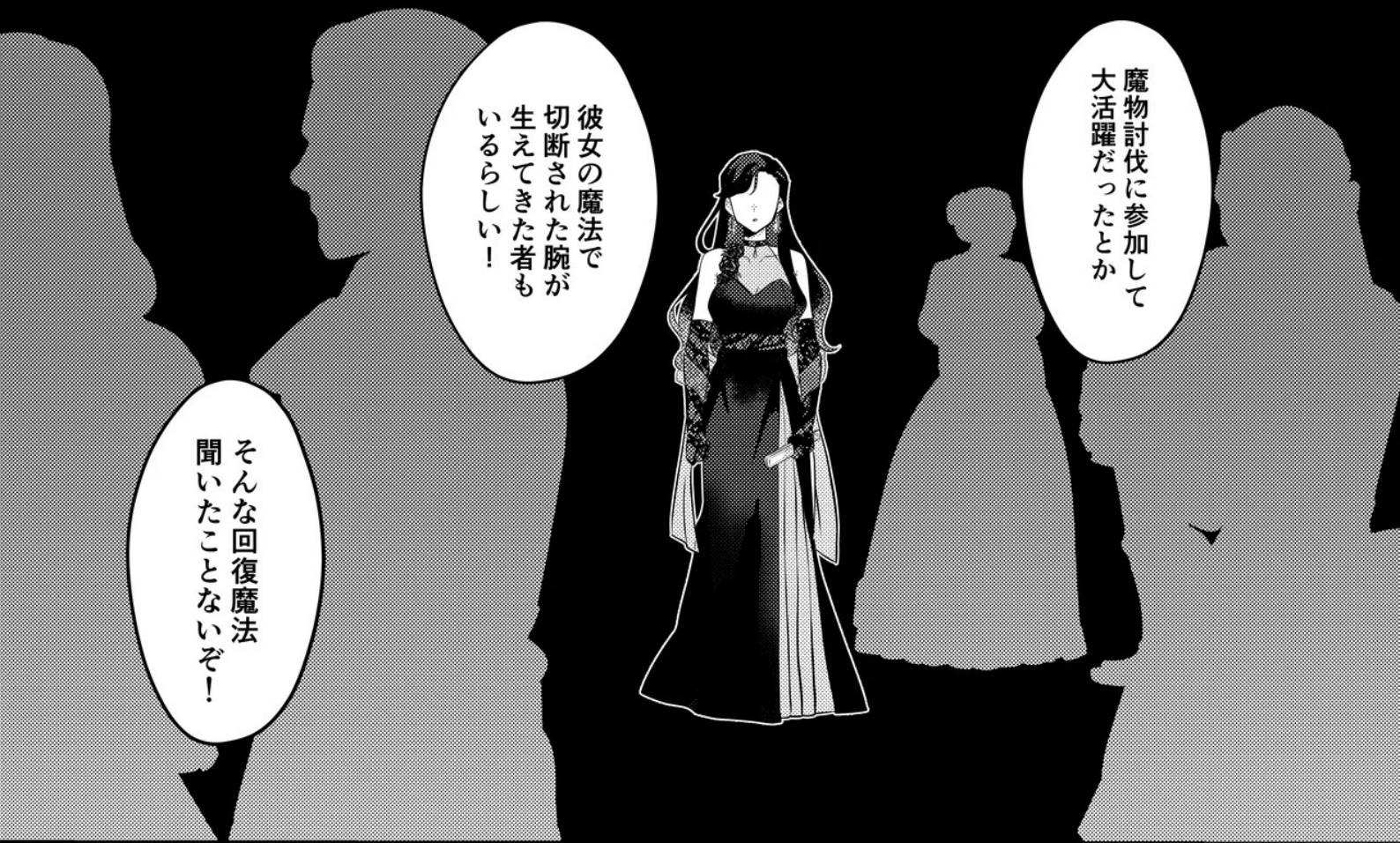
まあ、なんて
仲睦まじいお姿！



侯爵令嬢と
王子は昔なじみ
だったが…

知らな
かったの？

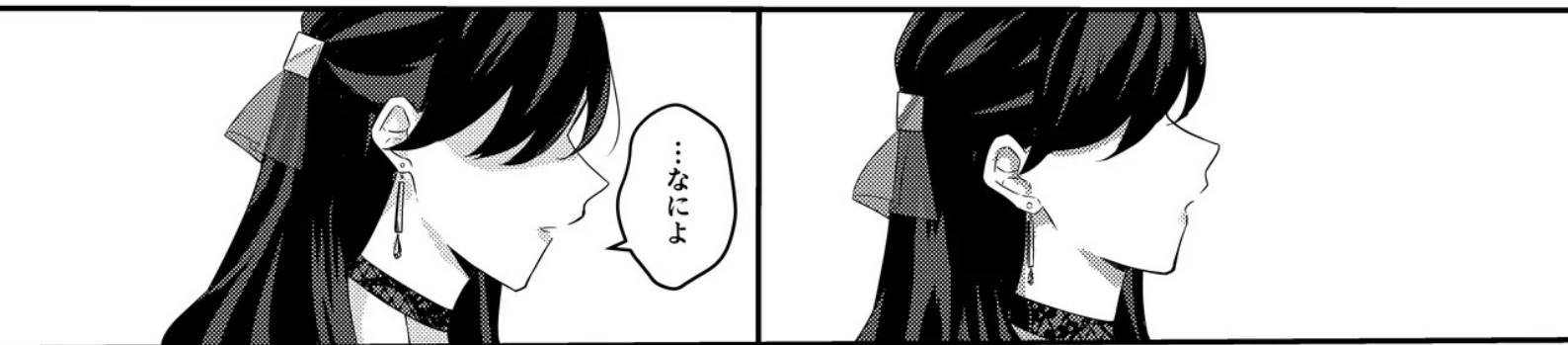
聖女様と最近
は親しいみたいよ



魔物討伐に参加して
大活躍だったとか

彼女の魔法で
切断された腕が
生えてきた者も
いるらしい!

そんな回復魔法
聞いたことないぞ!

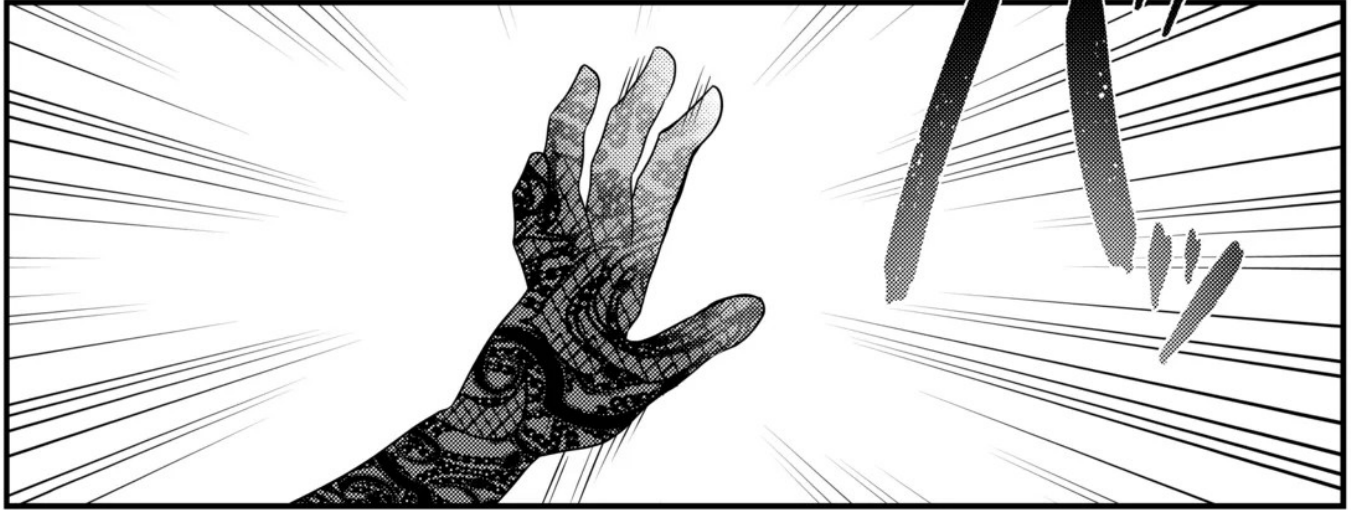


…なによ



あんな女より

私の方が殿下の
役に立てるのに…ッ

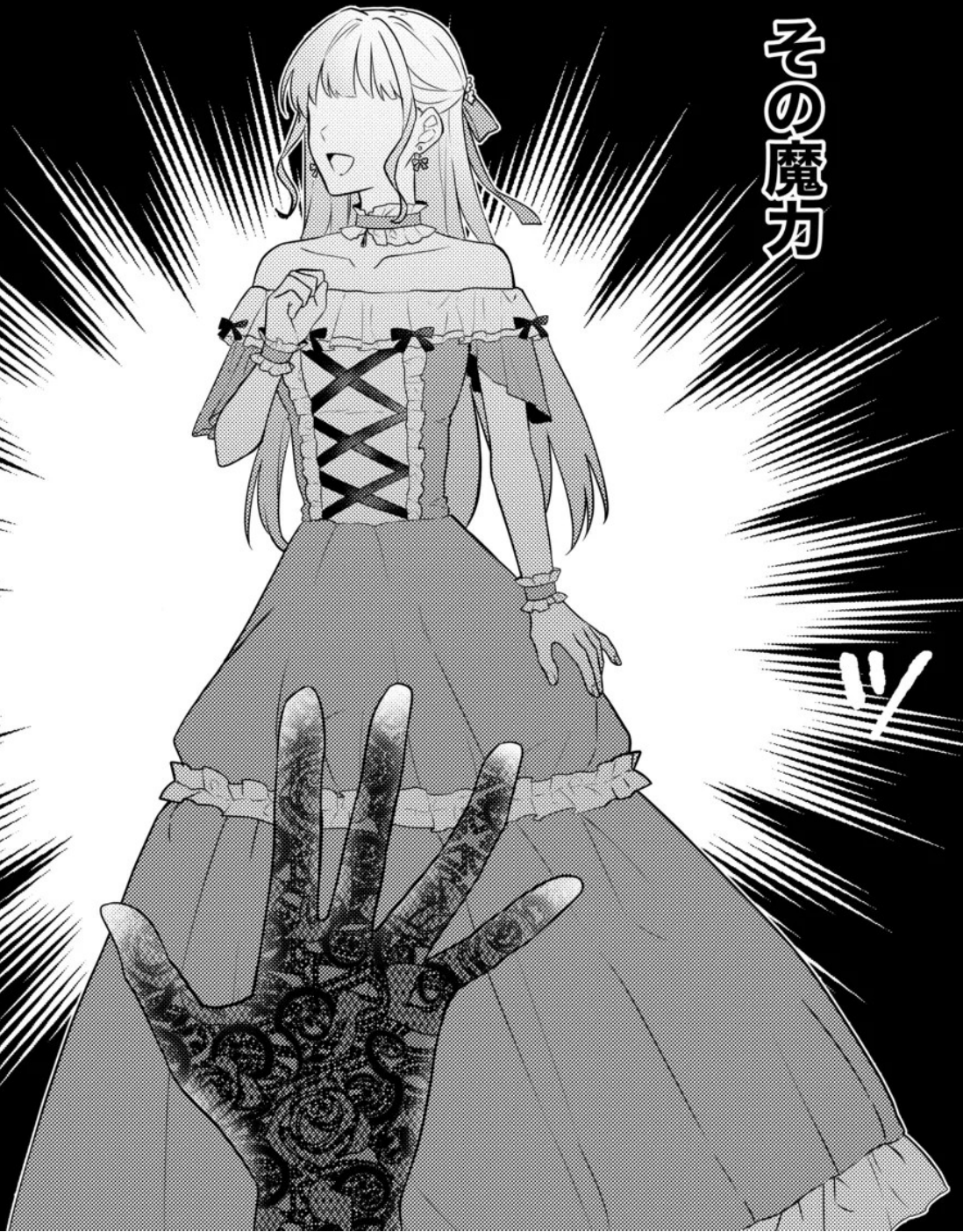


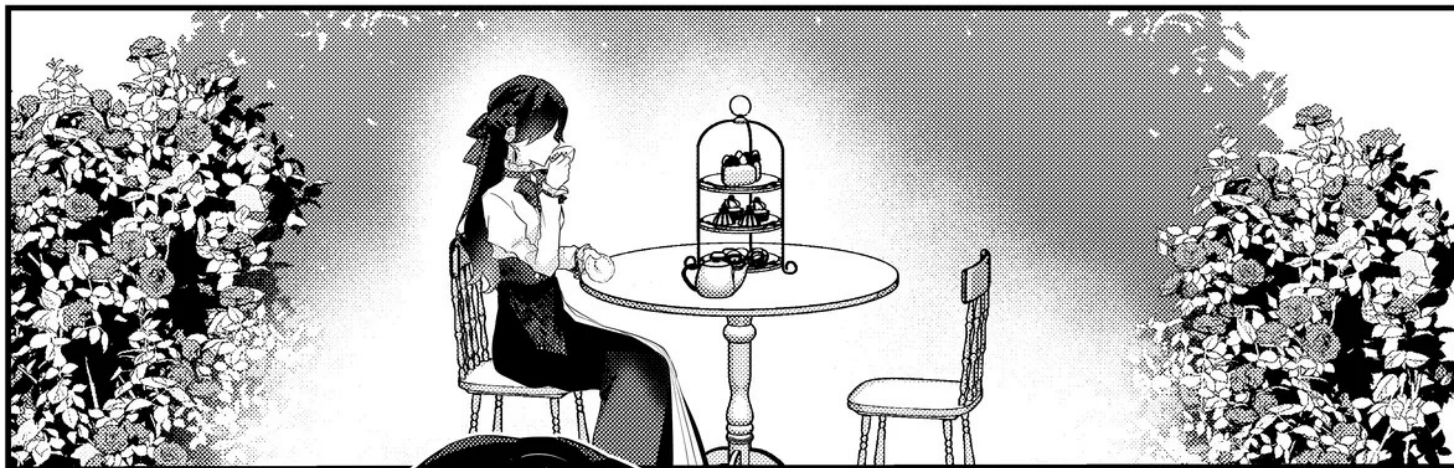
カ

その魔力

奪い取って


ツ





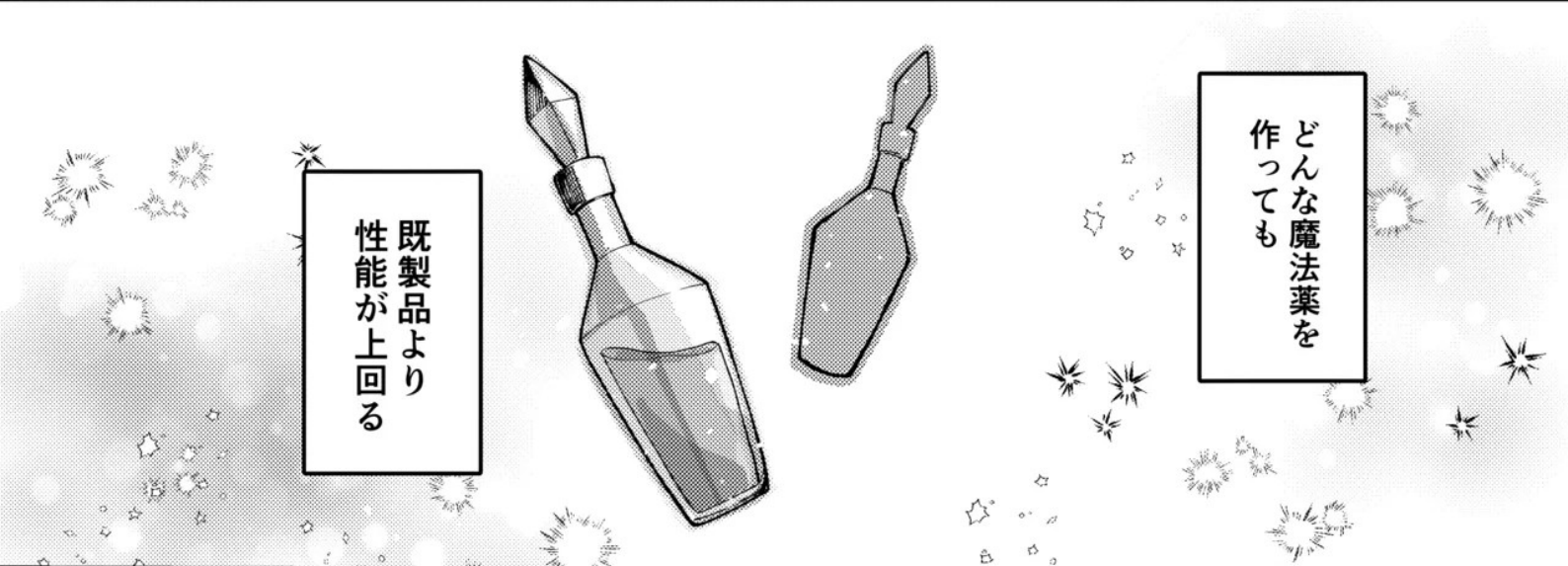
フォミニカ侯爵家の
一人娘だ

私は魔術の天才、
ドルテナ・フォミニカ



詠唱なしで
あらゆる魔法を
使いこなし

国の中で私に
魔力量が敵う
ものはいない



どんな魔法薬を
作っても

既製品より
性能が上回る



まさに
チート！

だった、
はずなのに…

魔力が全て

なくなつて
しまった…!!



原因なんて
アレしかない!

キーン

アレ

逆に自分の
魔力が空っぽに
なるなんて…!

聖女の魔力を
奪おうとして(禁術)

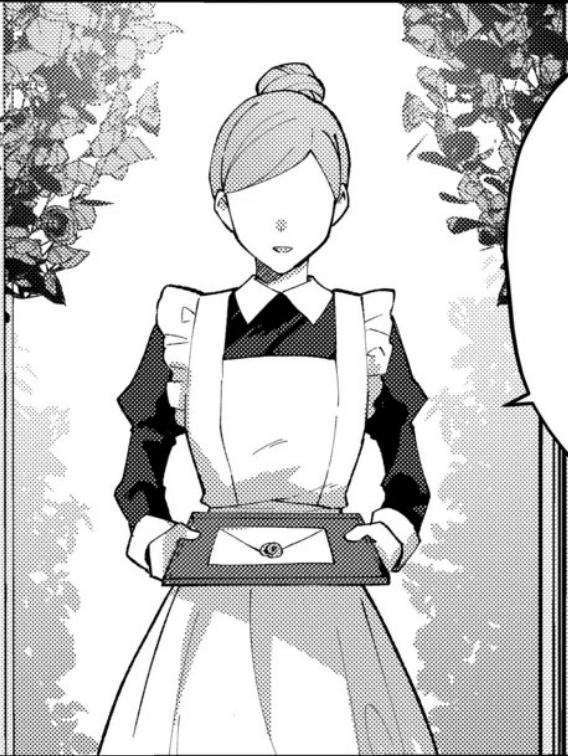


愛しの殿下に
嫌われてしまう…!



早く魔力を
取り戻さないと

おじさまから？



ランドモード伯爵様
からお手紙です

失礼します、
お嬢様

何か分かる
かも…!



おじさまなら



何かしら

はっ



なるほど…
事情はわかった



が…

魔力を取り戻す
方法はある
ことにはある



協力しない



なっ
なぜですか
おじさま!

彼はユリウス・
ランドモード伯爵

世間では好色伯爵
なんて呼ばれて
怪しい噂があるが

私に魔術を
教えてくれた
親切な人だ

初対面の時お髭の
もじやもじや頭で

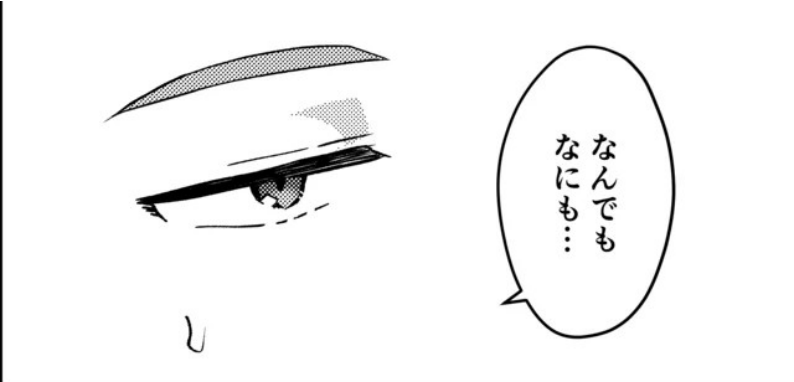
相当年上に見えたので
おじさまと
呼ぶようになった





君に協力する
メリットも
ないしね

…っ



なんでも
なにも…



しゅん…

だって…



話を聞いた限り
完全に自業自得
じゃないか

見損なつたよ
ドルテナ



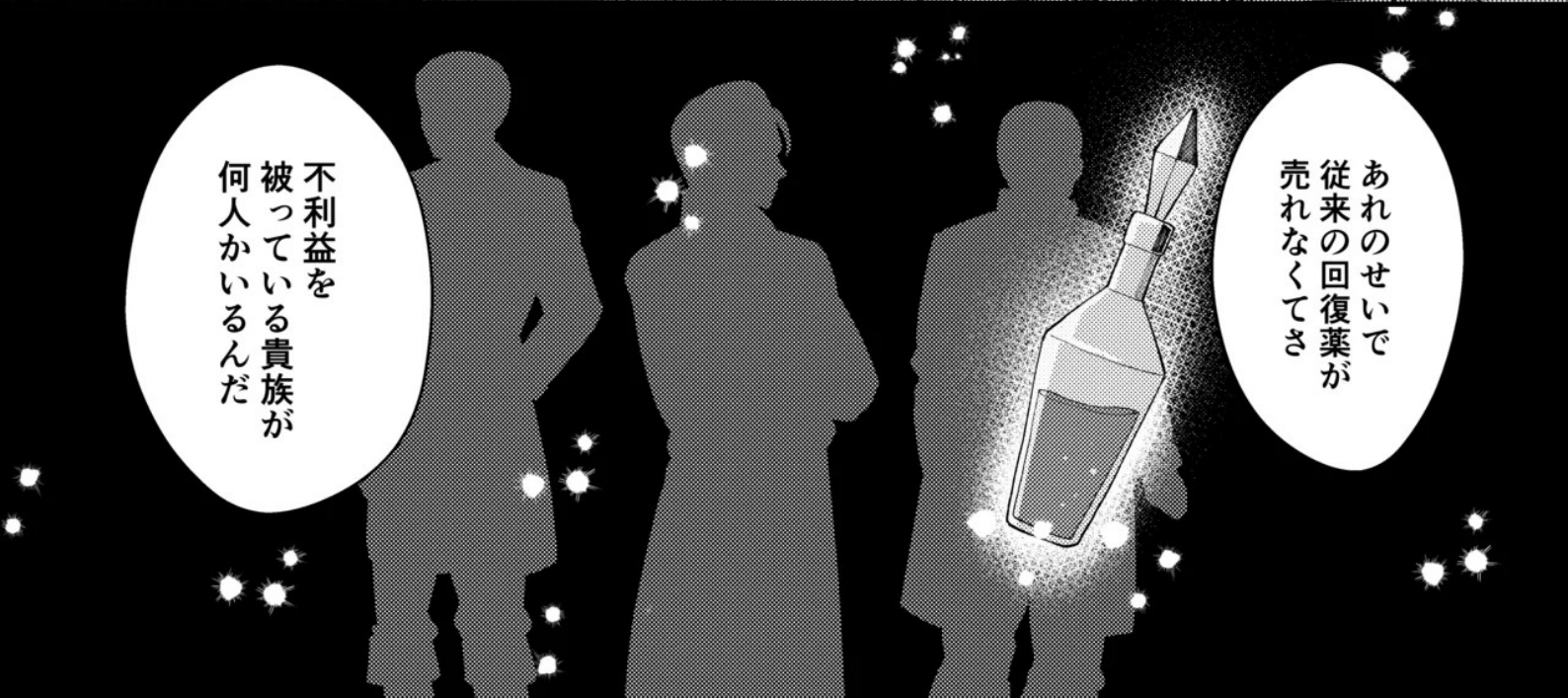
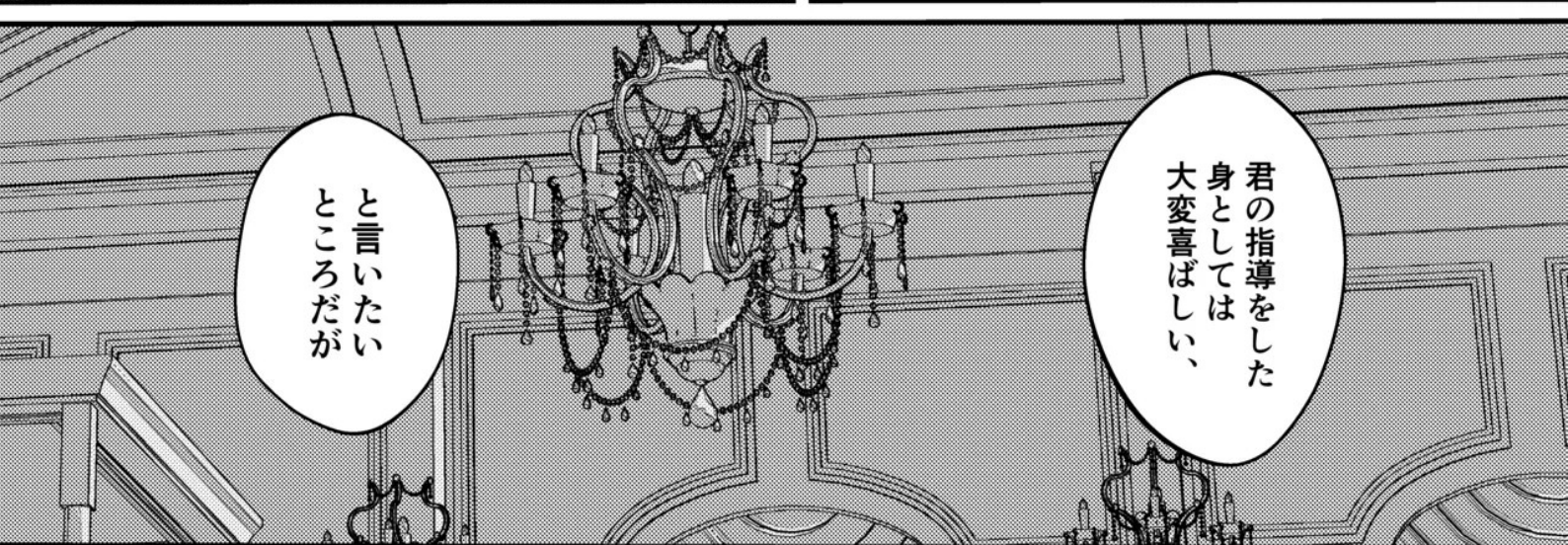
…っじゃあ
もういいです！

自分でどうにか
しますから！

待つて待つて
まだ本題があるから



本題…





トキ



ドルテナ

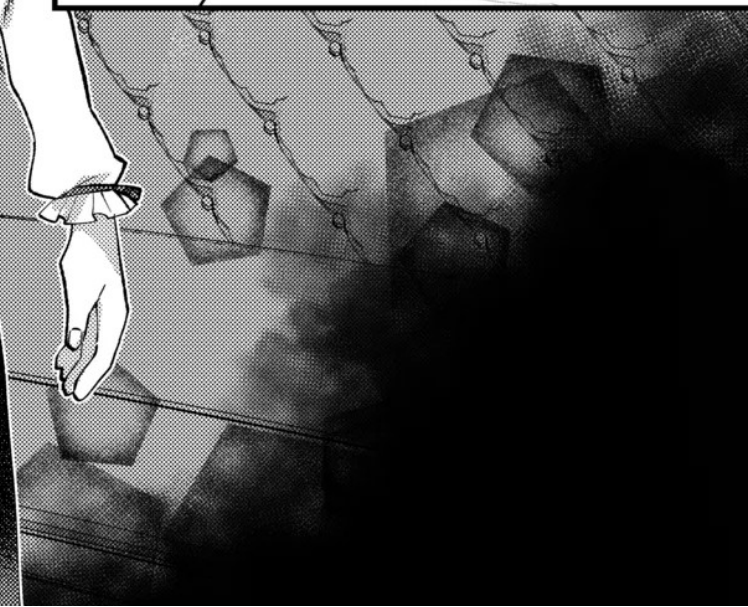
考えなしに商売
しちゃダメだろ

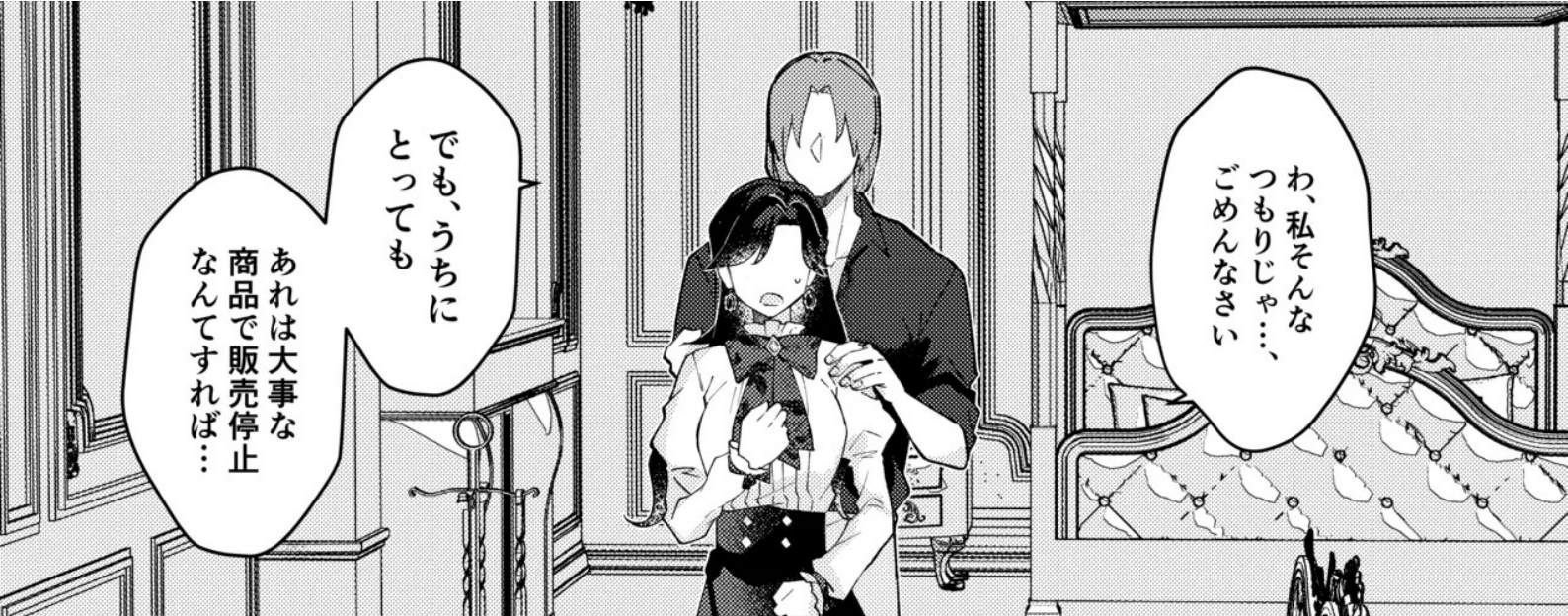


今は俺が防波堤に
なってあげてるけど



その交渉も結構
大変だね





わ、私そんな
つもりじゃ…、
ごめんなさい

でも、うちに
とっても

あれは大事な
商品で販売停止
なんてすれば…



そうだよね
そんなことすれば
大きな痛手だ

可哀想だし今回は
忠告で終わろうかと
思ってたんだけど

君の弱みも
知れたことだし
どうしようかな

よわみ
って…



なっ…!?

も

は

カアアアアアアアアア



なにす...っ



ソワッ

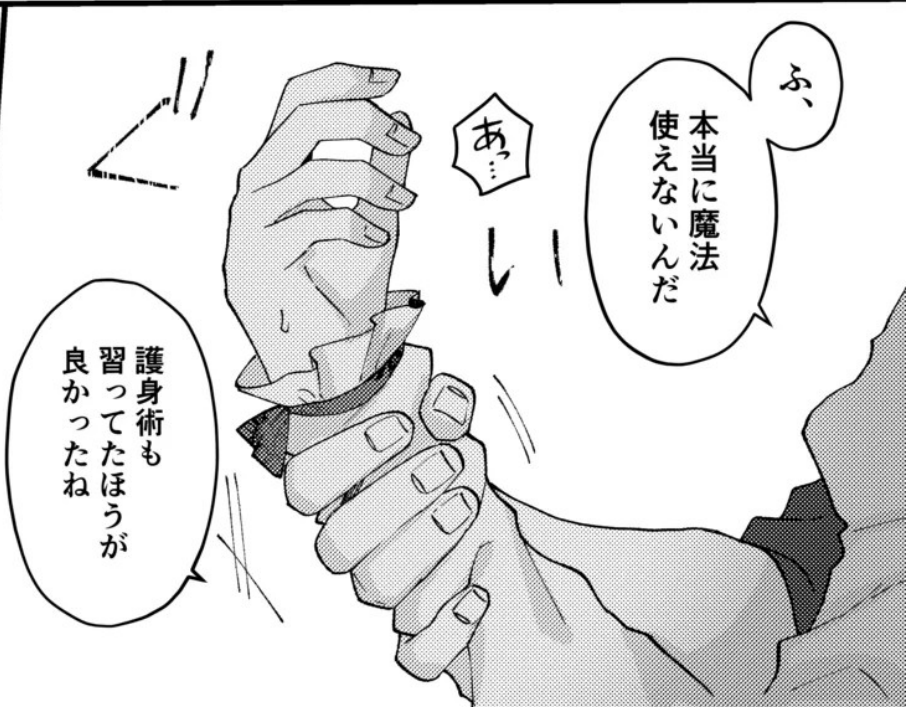


モロ

やっ

モロ...

やめて、おじさん...！



護身術も習ってたほうが良かったね

あしし

ふ、本当に魔法使えないんだ

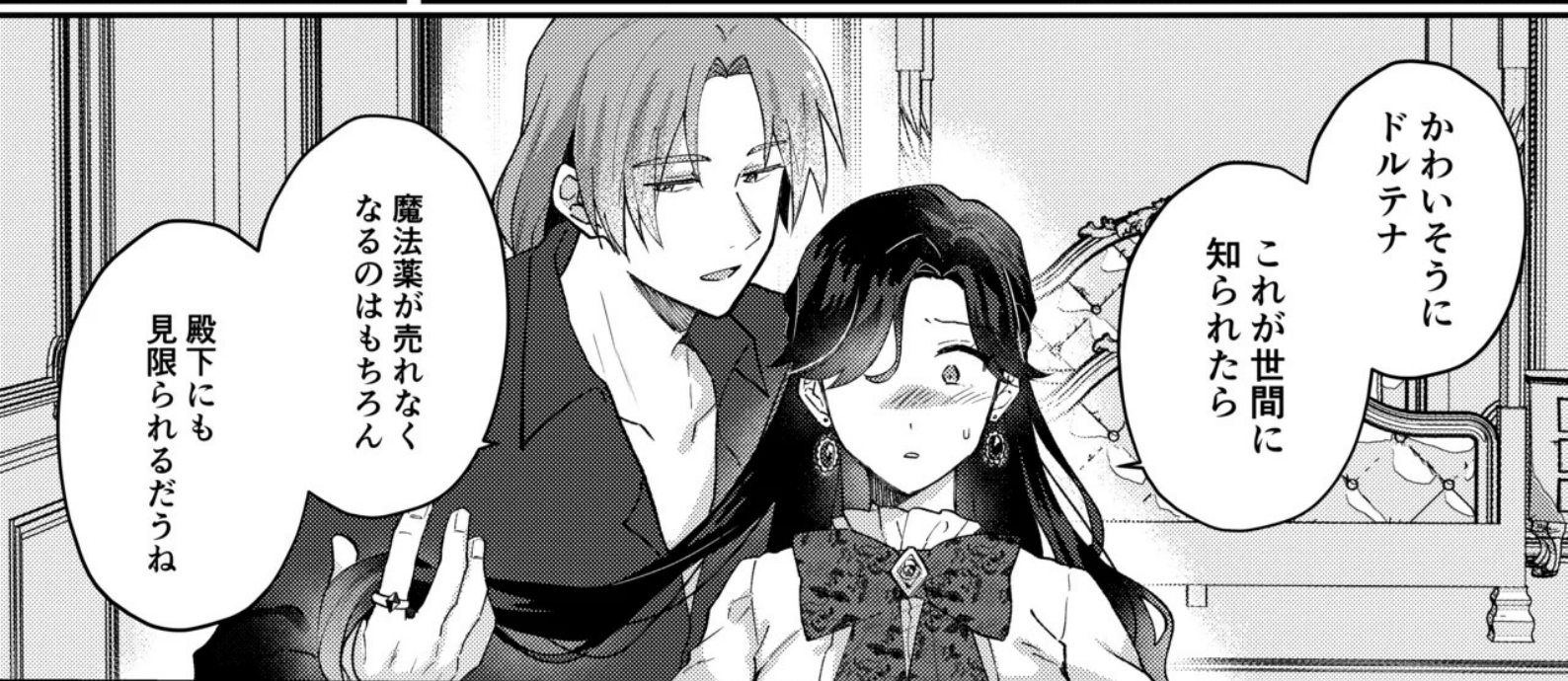


え…



ああ、
それと

君が聖女を
害そうとした証言は
魔道具に記録した

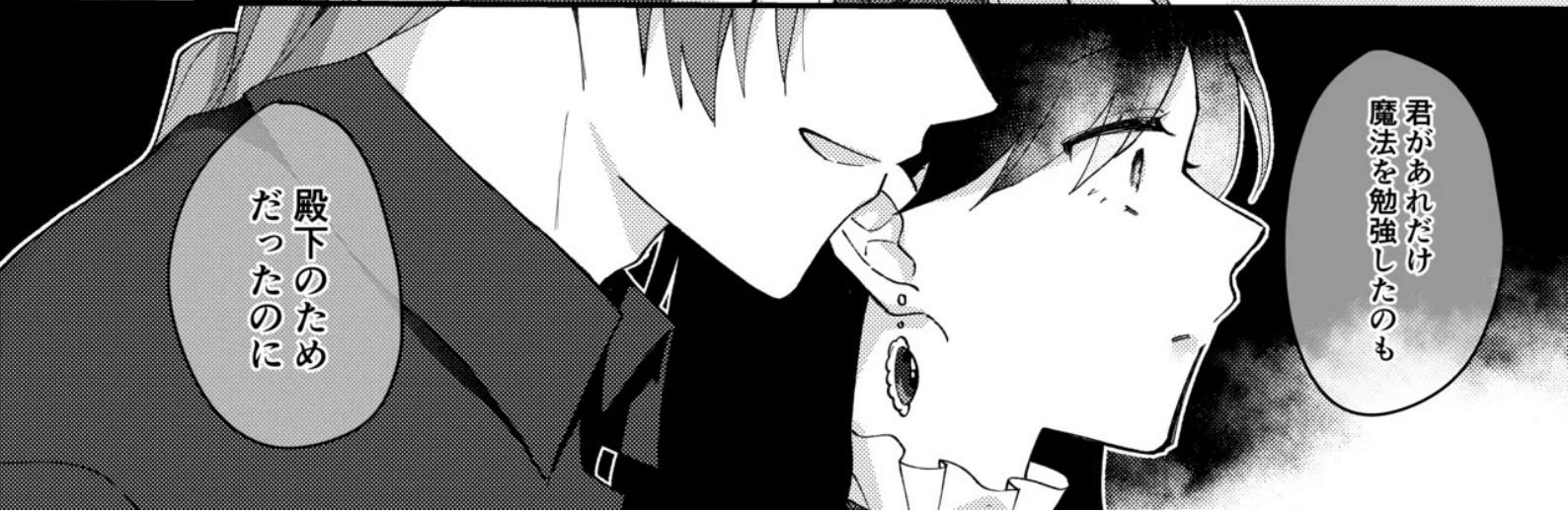


かわいそうに
ドルテナ

これが世間に
知られたら

魔法薬が売れなく
なるのもちろん

殿下にも
見限られるだろうね



君があれだけ
魔法を勉強したのも

殿下のため
だったのに



ゴク



お願い
おじさま…!!

それだけは
やめて!

私、殿下にだけは
嫌われたくないの!



…ドルテナ

交渉したいなら
対価を出さなきゃ

交渉って…!

おじさま、いつもと
なんだか雰囲気
違うわ…



ひびき…!!

や、
やめて…!!

回復薬の価格
をあげ、いえ、

モズ

停止! 販売を
停止します…!!

モズ



体で償う、
とかは？

カッ

ツツ



ん〜？

そんけい
してたのに…!



女好きだ
とか何とか

君だって俺の噂は
知ってるんだろ？

グツ



結構
胸大きいね

や、あ…っ

カッ



そうだ

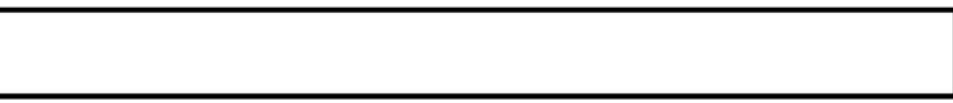
ただやるのも
なんだし俺の研究
手伝ってよ

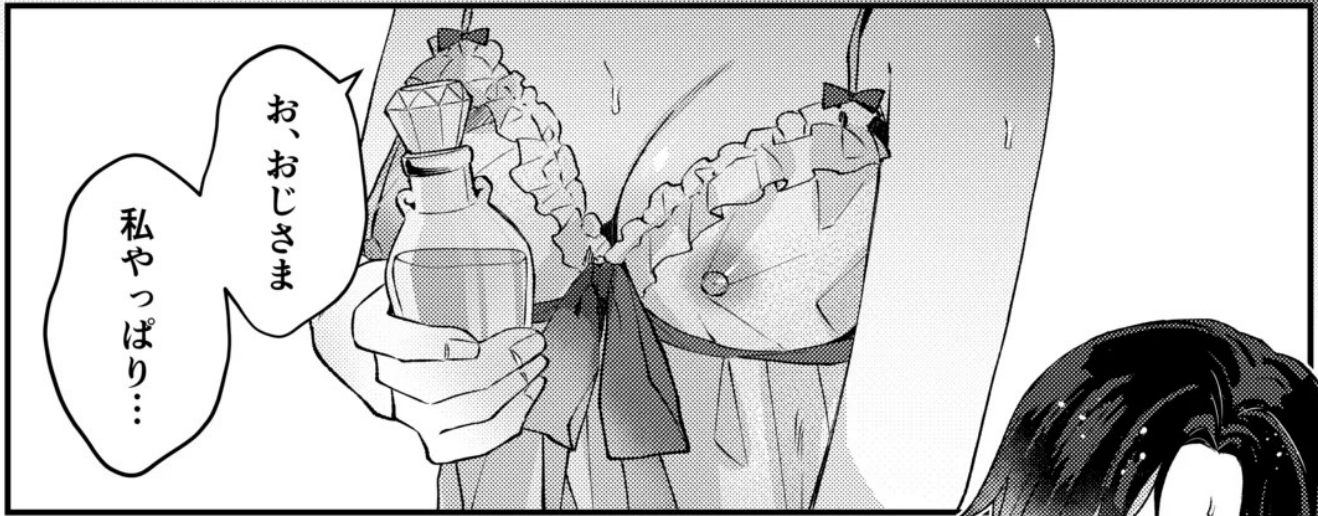
そうしたら君の
お願いも聞かし

全部
丸く収まるよ



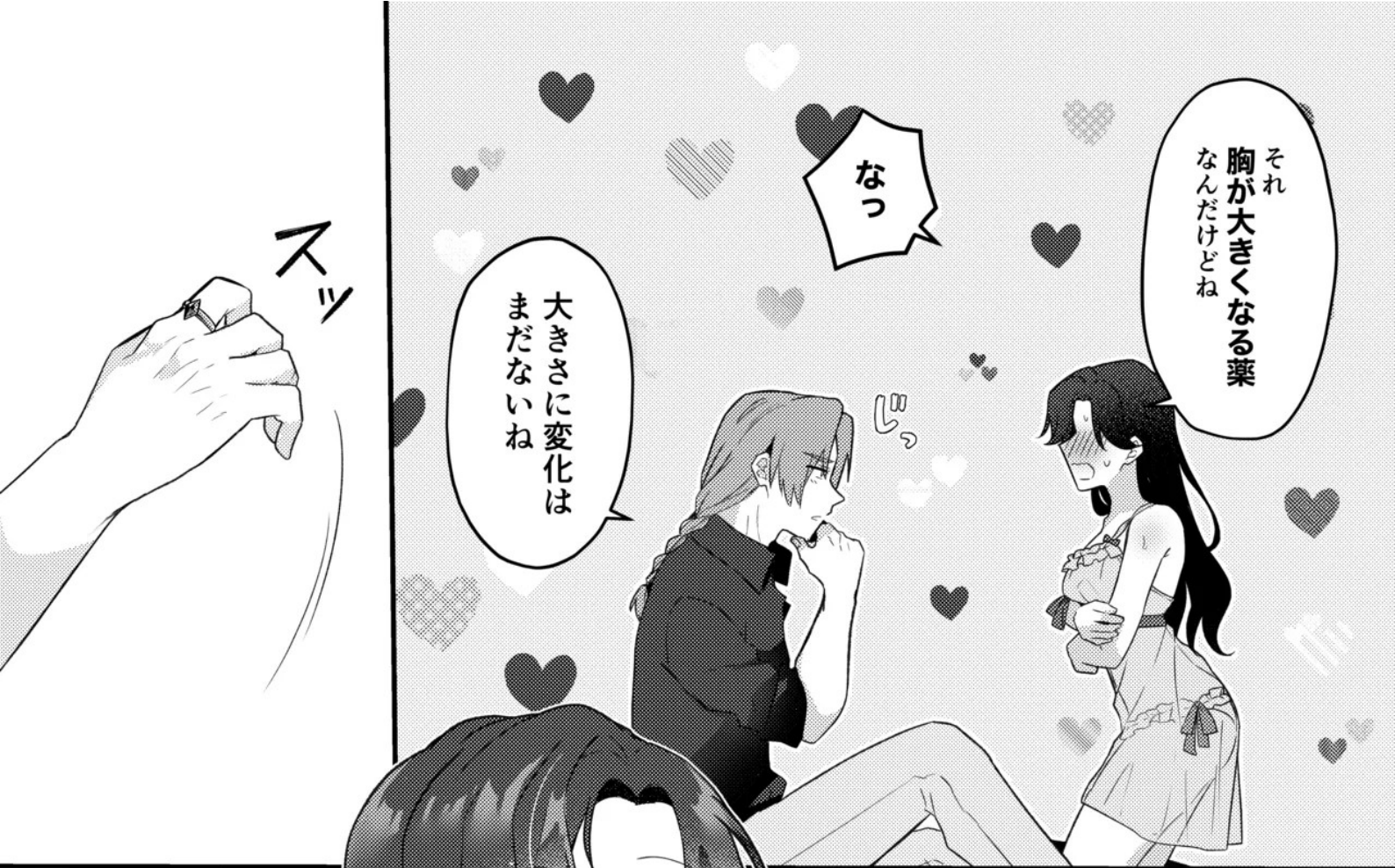
ハッ
研、究…？









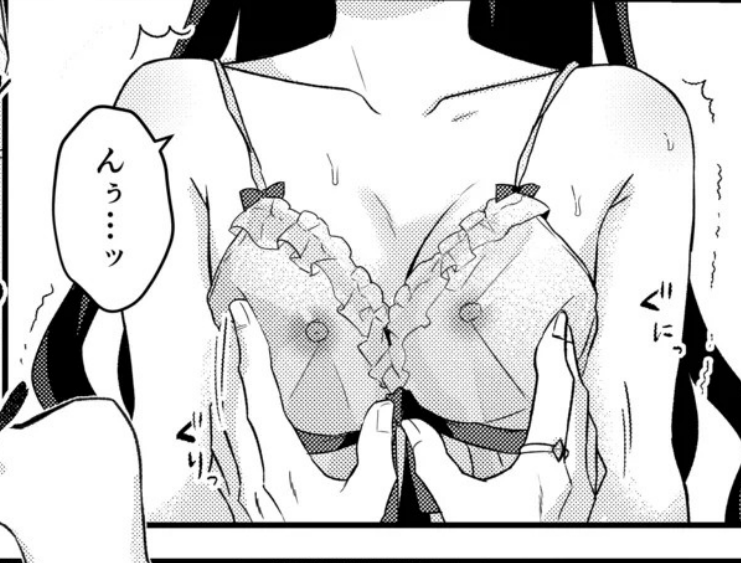


それ
胸が大きくなる薬
なんだけどね

大きさに変化は
まだないね



ひ...ん?!





なにこれ……っ

じゅるるるっ

じゅるるるっ

変な感じがして
こわい……っ

あっ
あっ

れろ

はあ

あっ
はあ

んあ

はっ

ヒッ



いやなのに

なんっ
また
やっ

また、変な
くもっ
あっ

私、こんな……ッ

あっ
あっ
あっ

あっ
あっ
あっ

れろ



気持ちいい…っ



また胸だけで
イっちゃったね♡

はあ…

はっ

ハア

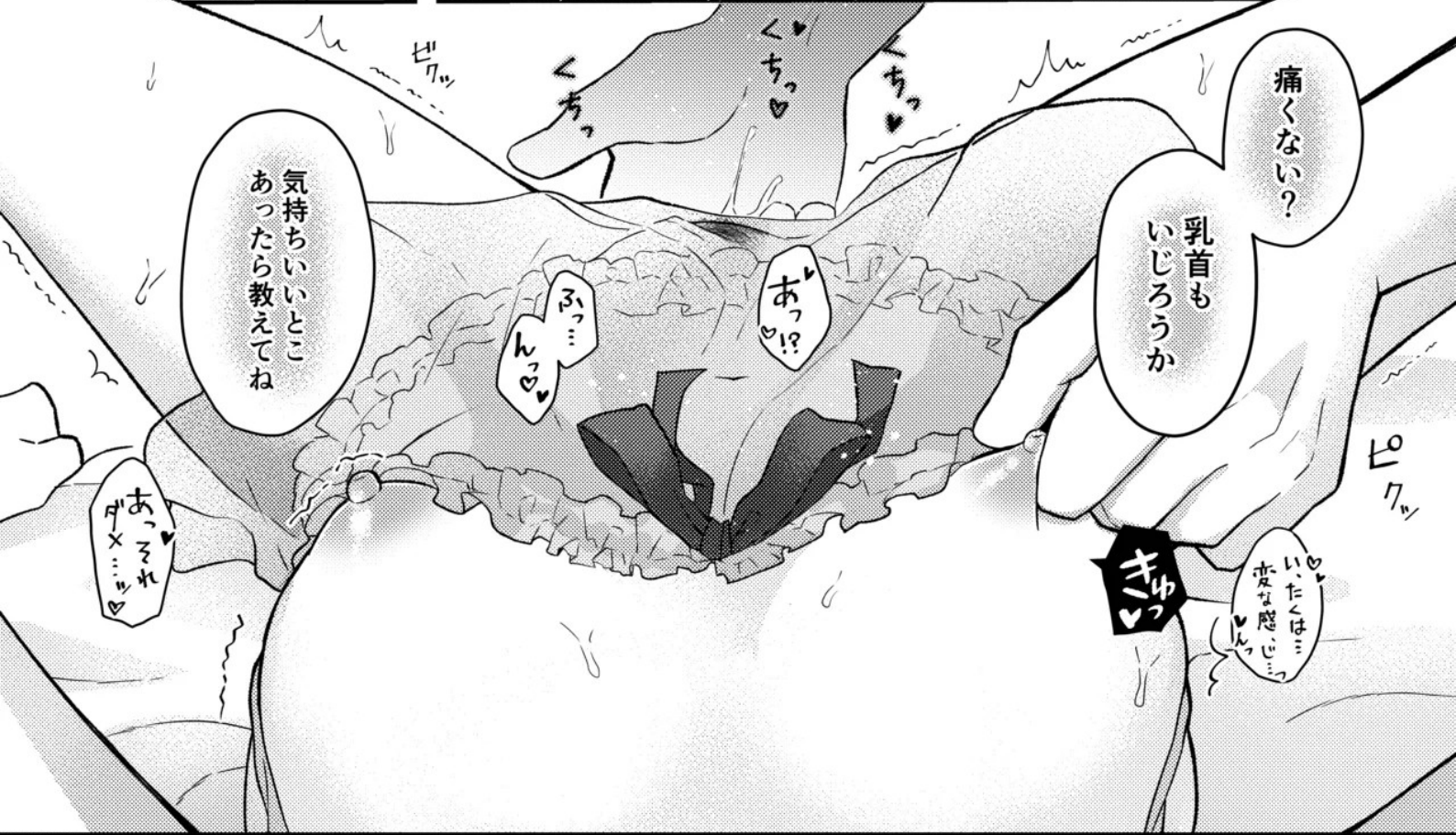


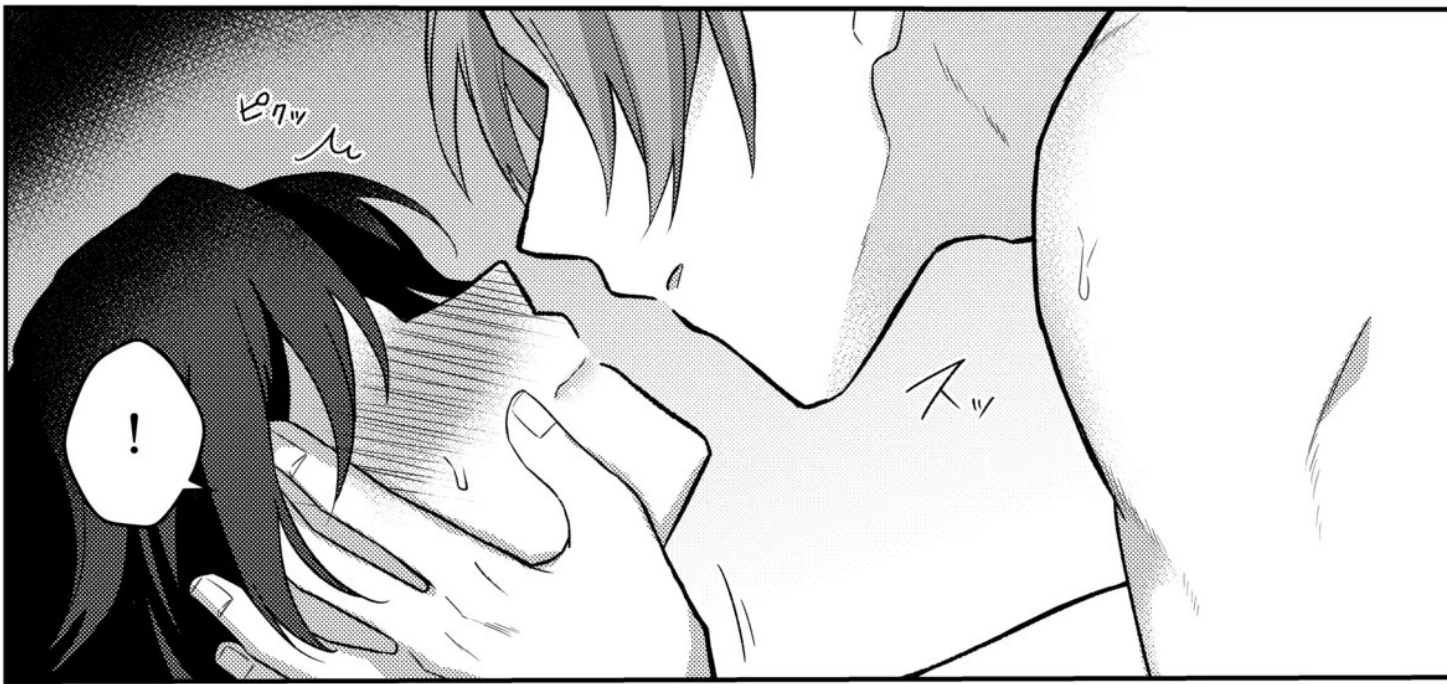
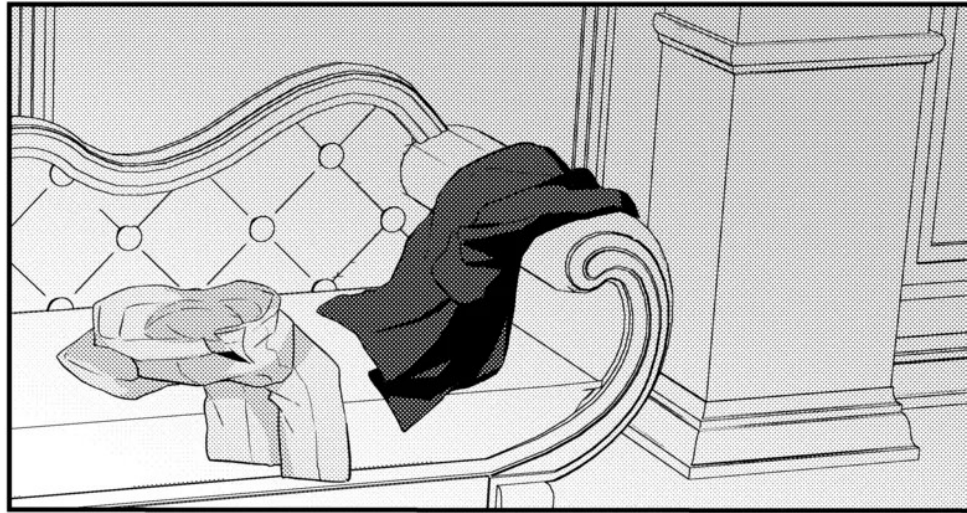
ここはいじった
ことある？

ドルテナ

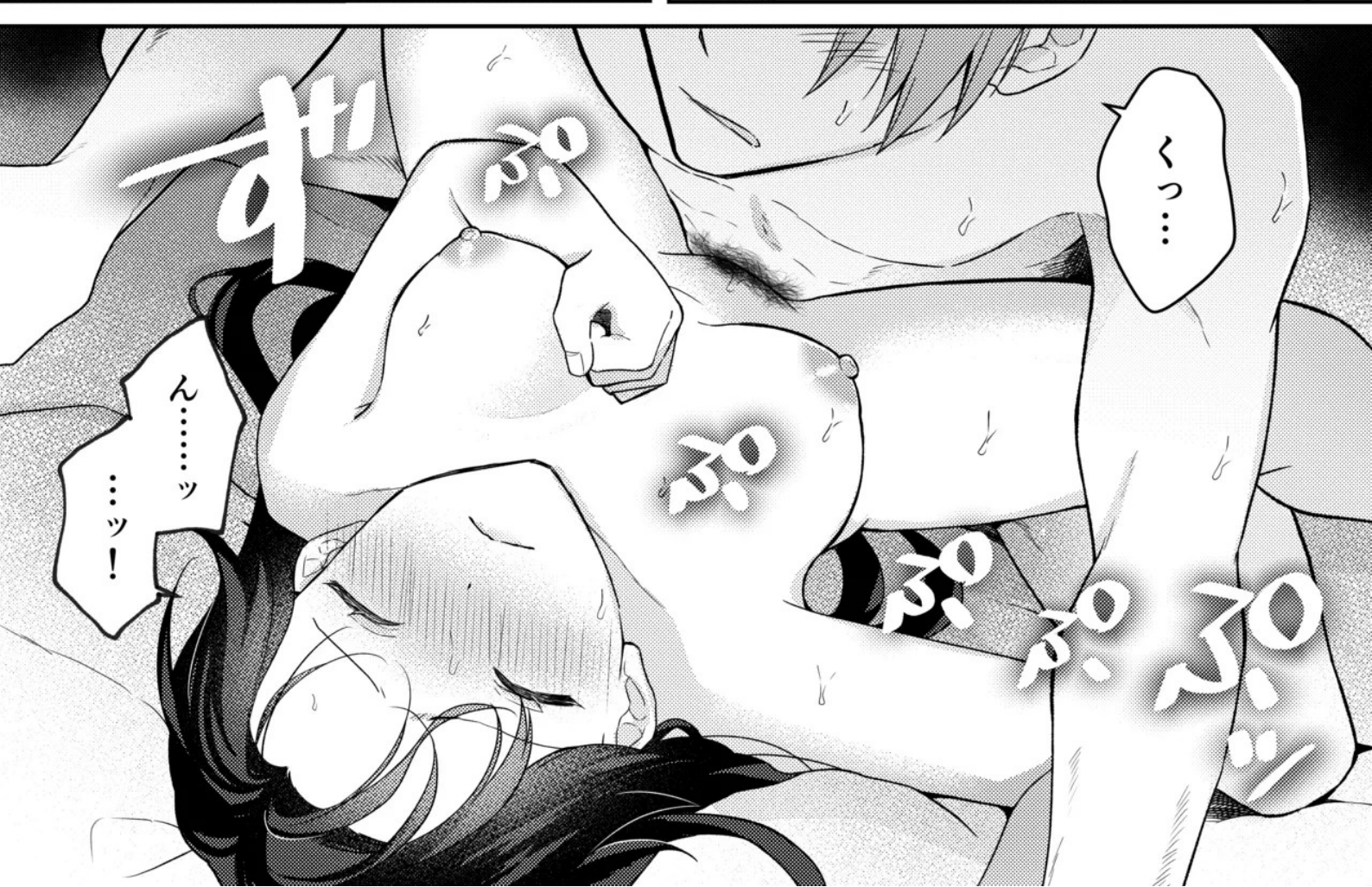
す
るっ…













締め
すぎ...

ドルテナ
力抜いて、

...テナ

んう...!
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~



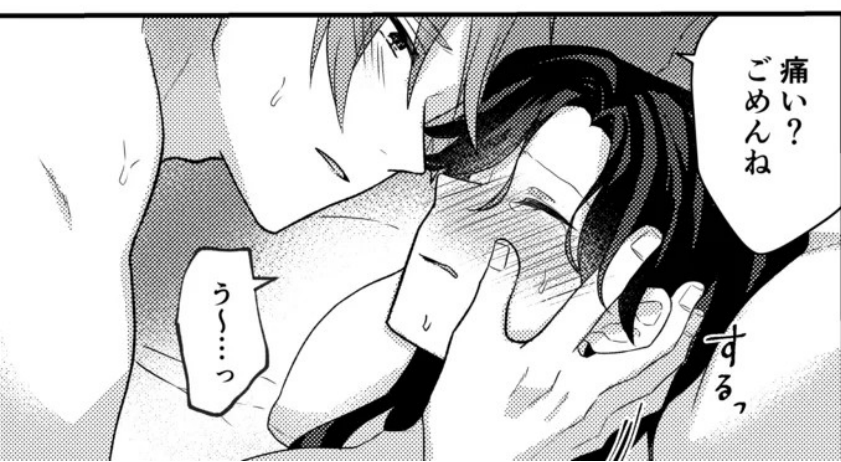
おじぎみ

はあ...

い...

ポロ

ポロ



痛い?  
ごめんね

う...っ

する



思ったより  
きつい、

...はっ

ギューッ

うう...

ナカ  
ぎちぎちだ...



あっ!♡

まだ薬の効果  
あるかな

まよ♡



あっ♡  
んあっ

あっ...

ちよっと  
動くよ

んうっ♡

はあ、  
あ...♡

あゝ

気持ちいい...

んうっ

...



あ……っ

えろ……

ちゅっ

かわいい声  
出てきたね♡



はっ♡んっ

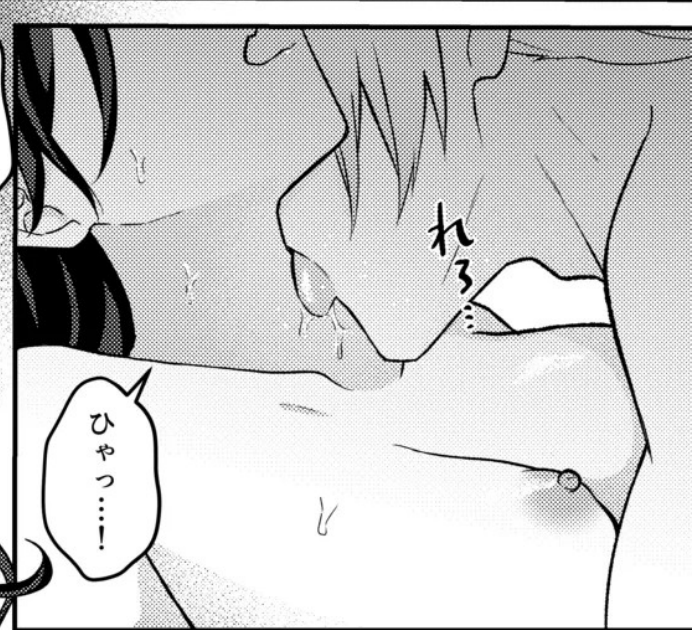
はっ♡んっ

はっ♡ちゅっ

きす  
ぐらゐは

あっ

好きな人と  
したい……ッ



れろ……

ひゃっ……!



ねえ

本当に  
キスしちやダメ?

気持ち  
いいよ?

ハイ……

くっ♡

とちゅっ♡



清楚な感じで  
いいよね  
彼女



もう、やだ…っ

はやく終わらせてください…

いっ!  
!?



わたしの方が



とちゅっ  
♡  
!!



ずっと前から  
好きなのに…っ



はっし  
やあ  
♡

やあ  
♡

出すぞ

ほら、

なか…っ

に…

とちゅっ  
♡



おっ  
♡

そんなに  
終わらせて  
ほしいなら

出して  
やるよ!

とちゅっ  
♡

とちゅっ  
♡



ど

ひゅっ  
うっ

ひゅるる

お

ヒッ  
ヒッ

ヒッ

ヒッ  
ヒッ

い...!!

♡  
♡

♡  
♡

ヒッ

ヒッ

ヒッ  
ヒッ

はあ...ッ♡  
あ...ッ♡

ヒッ  
ヒッ





きゃっ...

グッ

悪いことした罰だよ

孕むまで止めないから

も、お許してください...

じゃあ続けようか

ドルテナ





ぞっぞう  
動かないでね

はー♡  
はー♡

んぎゅ♡

可愛いね♡

あー  
おもしろし  
しちゃった？

ほん♡  
ん♡

な♡

ち♡

ほん♡  
ん♡

殿下じゃ  
ないのに

ん♡

ほん♡  
ん♡  
ち♡  
ん♡

ん♡

ん♡

好きな人じゃ  
ないのに

あー…  
無限に  
出せる♡

ん♡  
ん♡  
♡

ん♡  
ん♡  
♡

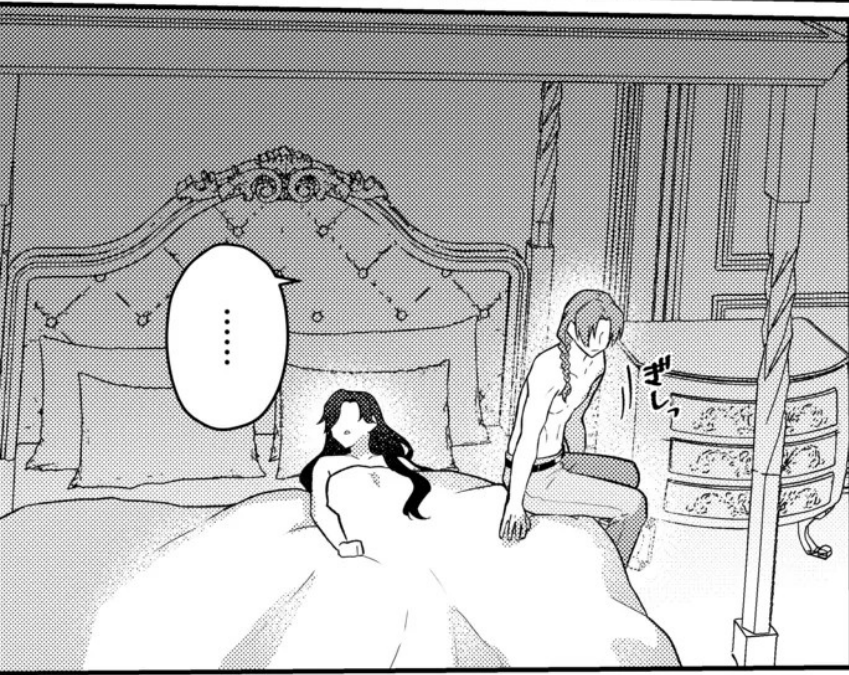
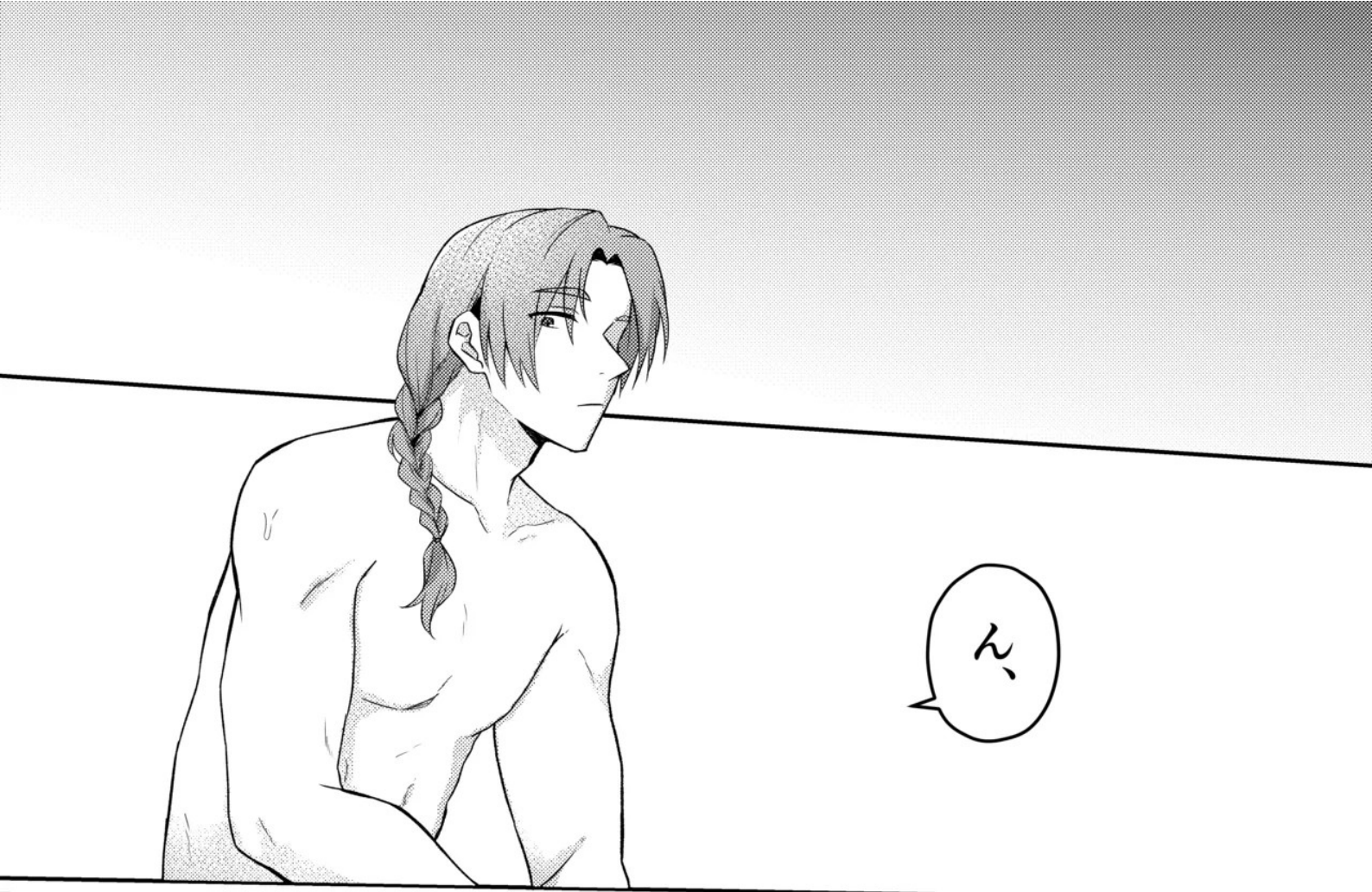
こんなに

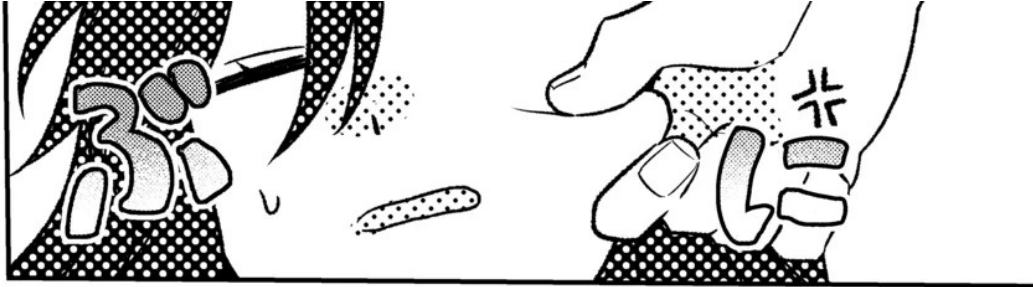
たくさんイけたね  
ドルテナ♡

気持ちいいなんて...♡

ト  
回オ...♡







回復薬の件も  
そうだ

俺がフォロー  
してなかったら  
どうなってたか



前から抜けてるとは  
思ってたけど  
ここまでとは...

でん...



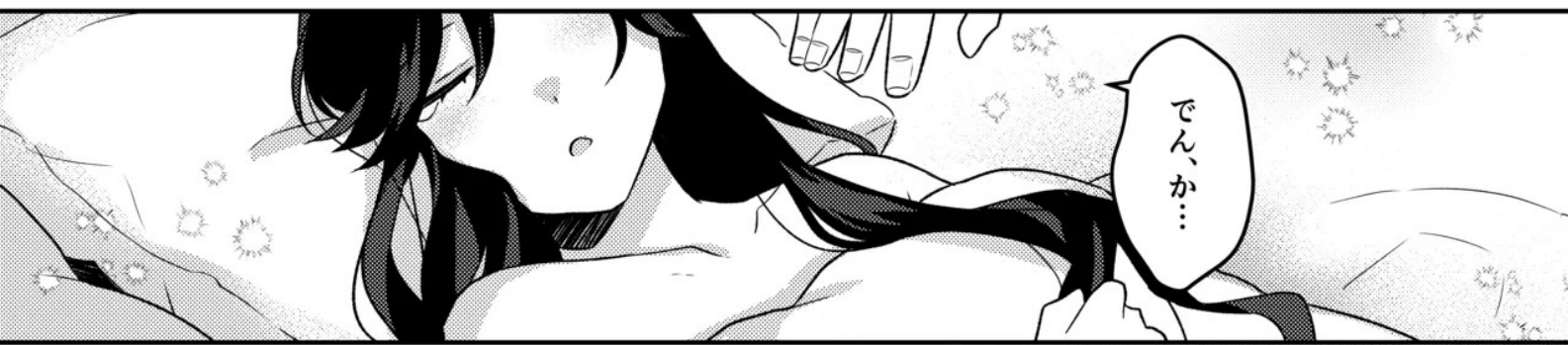
王子婚約者候補

# 聖女魔力奪未遂...

俺以外に話してたらと  
思うと怖ろしいわ!

こんの...ッ  
ド天然馬鹿!

逮捕...  
國の損失...  
一旅諸共追放...



でん、か...

：ドルテナと  
出会う前



...

この世の全ては  
悪でできると  
思ってた

多額の  
負債を残して  
死んだ両親

潰れかけの  
伯爵家に  
群がる虫ども

全部が嫌で





そんなとき  
侯爵家の頼みで

渋谷ドルテナに  
指導することになっただけ

おじさま!

今日からよろしく  
お願いします!

王子殿下の  
お嫁さんにな  
れるような

すごい魔術師に  
してください!

好きな奴のために  
馬鹿みたいに  
頑張る姿に

どうしようもなく  
救われたんだ

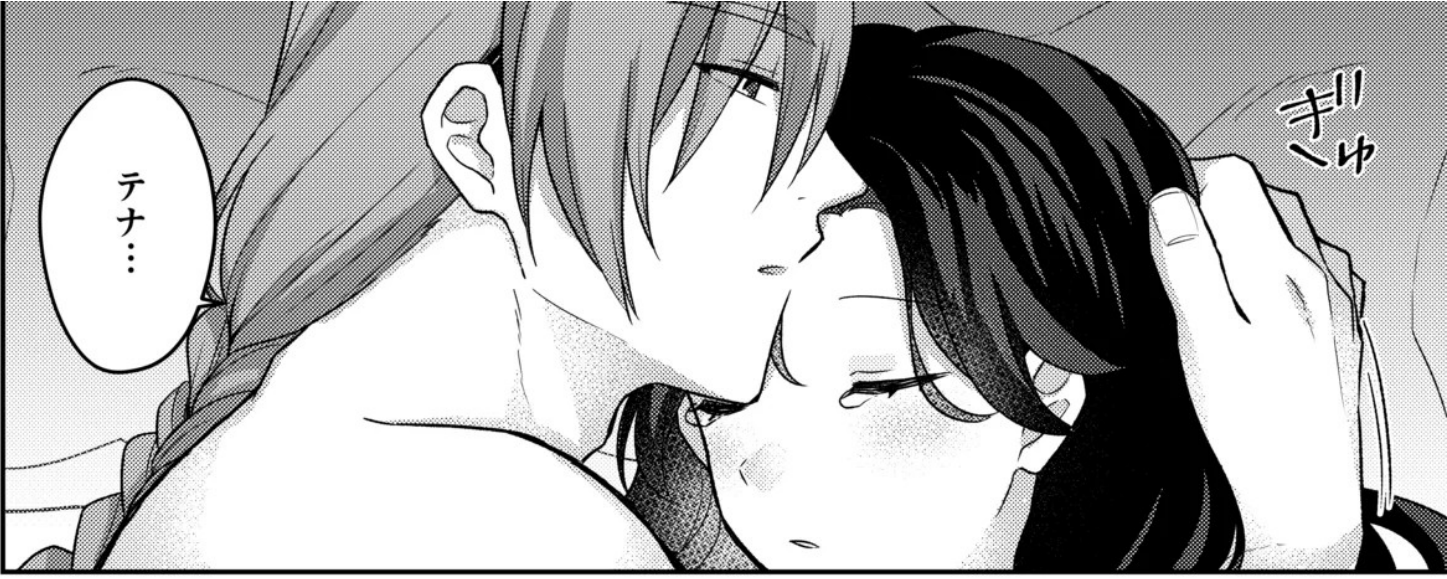
なのに



君は俺が教えた  
力に溺れて

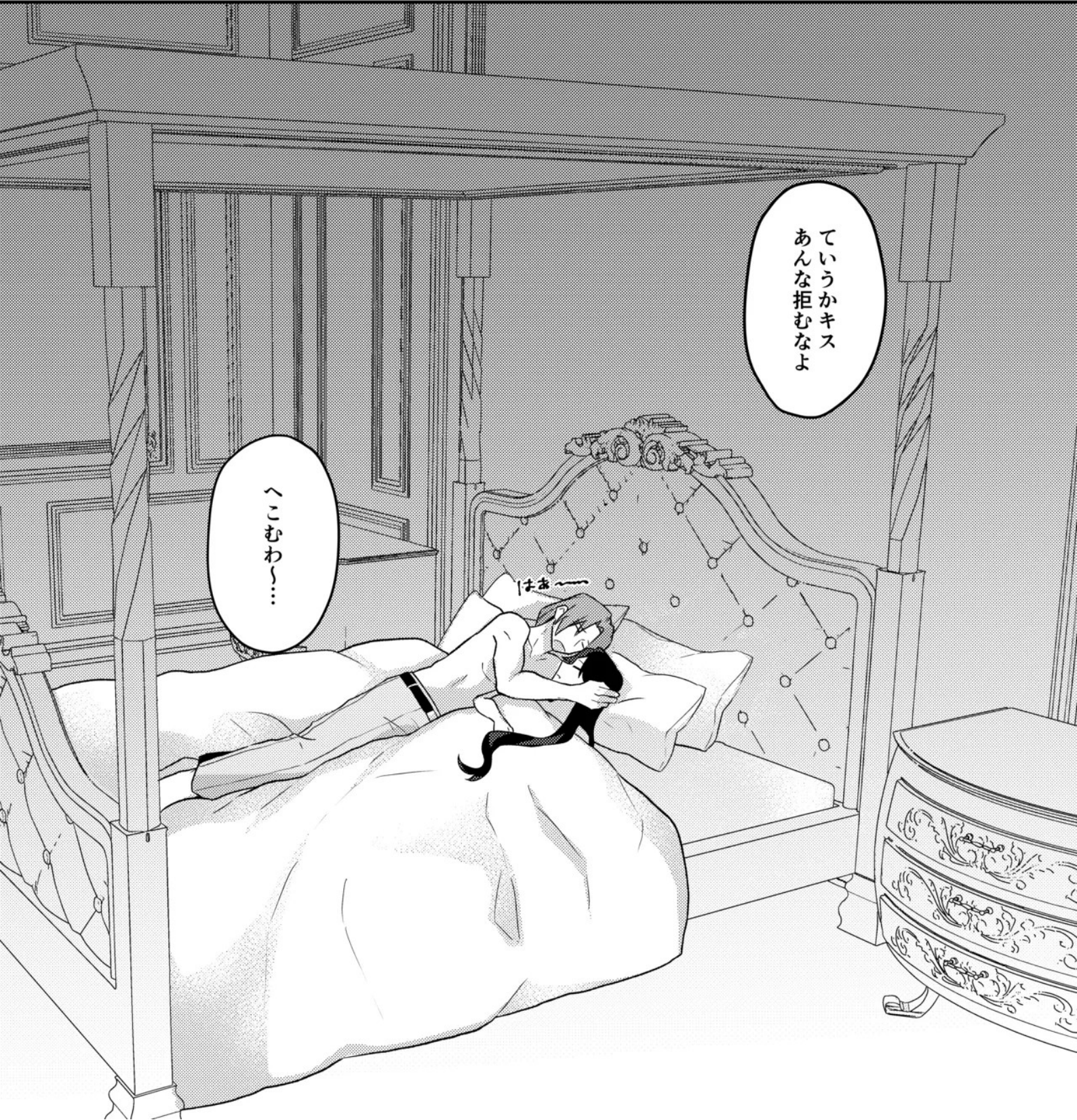
悪意に  
染まった





テナ…

キッ



ていうかキス  
あんな拒むなよ

へこむわ…

はあ〜

# あとがき

「悪役令嬢はチートを失い好色貴族の手に墮ちる1」を  
ご購入くださり誠にありがとうございます！

悪役令嬢ものは元から大好きだったので、今回初めて描いて  
みたので「爵位って何だ?」「好色って使い方これでいい...?」

「チートってどこからチート?」と分からないことだらけでした。でも  
可愛いドレスをたくさん描けたので楽しかったです！

あと色々な作品を読んでみて思ったのが「悪役令嬢だいたい良い子  
だな〜」でした。なので、えっちな目に合ってもハカ

痛まないようにちゃんと悪いことしたヒロインにしてみました。

悪いことしたら好きな子でもし、かり叱ってくれる人って  
良いですよ。おじさまほめた上でえろいことしてるけど。

次回は「いくら触られても感じないけど時間差で快感がくる薬」

とか色々な怪しい薬を出せたらなと思ってます。

星人



こういう寝巻  
着せたい



表紙使用フォント  
・こはるいろサンレイ  
・JFドットM+10

X(旧Twitter)→@seizinn0801